



段ボールシェルターを作る様子

## 親 11/3、4 子で学ぼう防災知識

備える！ 中日サバイバルキャンプ

11月3日(土)、4日(日)の2日間にわたり、幸田中央公園で「備える！ 中日サバイバルキャンプ」が開催され、38組92人の親子が参加しました。天候にも恵まれ、参加者は新聞紙で作った食器で食事したり、ペットボトルで作ったランタンで明かりを灯したり、自分たちで作った段ボールシェルターで実際に宿泊したりするなど、災害時に役立つ貴重な体験をしました。

また、サバイバルグッズ暗記クイズや命を守るお天気クイズ、AED講習など親子で会話を楽しみながら防災の知識を学ぶことができました。

参加した子どもたちからは、「楽しかった」「また参加したい」という声が聞かれ、親子で防災を考えるととても良い機会になりました。



ペットボトルランタンを灯す様子

## 社 11/8 会福祉の発展へ

町村合併70周年記念 令和6年度幸田町社会福祉大会

町民会館つばきホールで、町村合併70周年記念令和6年度幸田町社会福祉大会を開催しました。社会福祉の発展に貢献された皆さんの顕彰や、白寿（11人）・米寿（167人）・ダイヤモンド婚（11組）・金婚（55組）を迎えられた皆さんをお祝いしました。

また、アトラクションには、歌手でお笑いタレントのタブレット純さん<sup>じゅん</sup>が出演し、ギターなどによる演奏や有名人のモノマネが披露され、会場は笑いの渦に包まれていました。

タブレット純さんによる講演



受賞者の皆さん



消防団員と小学生による防火広報



放水訓練（野場農村公園）

## 防 11/10 火広報から消火訓練へ

防火パレード・消防団出動訓練

全国秋の火災予防運動の一環として、消防団員と小学生が消防団車両で町内一円を防火広報する防火パレードを実施しました。参加した小学生は、町で火事が起きないように「火の用心！」と元気に呼びかけていました。

その後、林野火災を想定した消防団出動訓練を野場農村公園で実施しました。それぞれの団員たち自らが考え、迅速確実な消火活動を行いました。そこには、防火パレードの時の優しい笑顔とは一変し、真剣な消防団員の表情が見られました。





重りを離すと台車は動くのか？



講師の小笠原さん

## わ 11/15 くわくドキドキ

岡崎城南ロータリークラブ 理科実験教室

岡崎城南ロータリークラブ主催の理科実験教室が幸田小学校6年生を対象に開催されました。児童は、講師の科学教育アドバイザーで元教員の小笠原豊さんの軽快なトークとともに、大きな石を船で運ぶ方法や釘などを使用しないで橋を組み立てる実験などを体験していました。不思議な実験結果を通して、疑問や興味を持ったことに対して自主的に学習する姿勢の大切さを学ぶ機会となりました。

## ま 11/24 ちに緑を増やそう

あいち森と緑づくり都市緑化推進事業

あいち森と緑づくり都市緑化推進事業の一環として、阿原公園で植樹活動を行いました。当日は(株)デンソー幸田製作所と町の共催で「幸田グリーンフェス in阿原公園～デンソーグループハートフルデー in幸田～」を開催しました。デンソー社員とご家族などの69人が参加しました。504本のヒペリカムの植樹のほか、ゴミ拾いウォーク、たねダンゴづくりを楽しみました。多くの人が緑に親しみ、夢中になってイベントを楽しんでいました。



ヒペリカムの植樹の様子



感謝状を受け取った本田さん

## 迅 11/25 速な消火活動に感謝

消防協力者に感謝状を贈呈

令和6年10月19日㊥、深溝字大池田地内で発生した火災に対して、発見した本田明さんが消火器による初期消火を実施しました。

本田さんは「とにかく消さないと、という意識で動いた」と振り返り、周囲の人に近寄らないよう声かけもしていただきました。

この迅速な行動に敬意を表し、消防協力者として感謝状贈呈式が行われました。